

# 富山県 マテリアル(サーキュラーエコノミー)分野における地域産業クラスター計画の概要

## 1. 産業領域

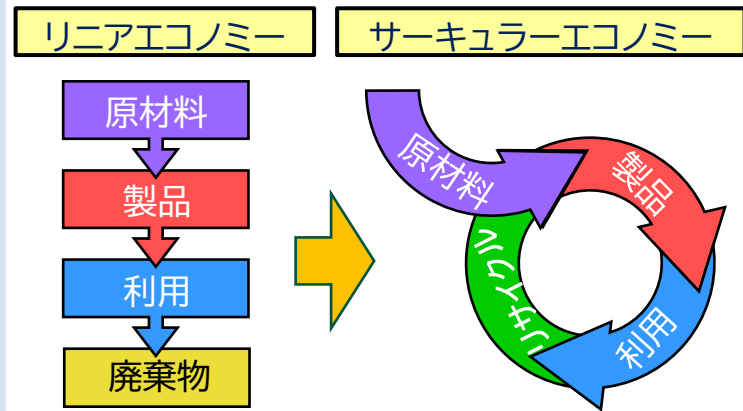
アルミをはじめとする金属製品やプラスチック製品、また、それらの材料を用いた製品を製造する企業、アルミやプラスチックなどを用いた製品の高度な分解・選別や再資源化に取り組むリサイクル企業

<特定の理由>

本県は、アルミをはじめとした金属製品やプラスチック製品の製造や高度なリサイクル技術を有する企業が多く立地しており、サーキュラーエコノミー(CE)の推進により、地域社会の持続的な発展が見込まれる。

## 2. 対象エリア

富山湾沿岸地域等(高岡市、射水市、富山市、小矢部市、滑川市、魚津市、黒部市)



## 3. 目指す姿(目標)

### (1)現状

資源調達リスクや環境制約など、本県産業を取り巻く環境は大きく変化。

本県は、アルミやプラスチックなどにおいて、資源循環型産業への転換に適した基盤を十分に備えている。

本県の基幹産業であるアルミ分野において、アルミ製品を生産する「動脈産業」と、廃棄物を回収し、種別ごとに選別、高純度アルミの再生などを担う「静脈産業」との企業間連携を産学官で促進することにより、CEビジネスモデルを創出してきた。

### (2)目指すべき目標(2030年)

- 官民設備投資額 600億円
- 付加価値増加額 92億円
- 産業人材育成数 4,800人

## 4. 勝ち筋

- 新産業の創出による国内外での産業競争力の強化
- 基幹産業である製造業における、労働生産性の向上
- 成長性の高い企業をはじめとした産業集積の推進
- 高い品質の再生素材の供給等による高度なマテリアルリサイクル等の推進

これらの取組みを通じ、本県のものづくり企業とリサイクル企業の産業集積と技術力を最大限に活かした「循環型エコシステム」の高度化を図る。

国内における安定的な資源循環へ貢献するとともに、高付加価値製品の技術力・製造機能の向上を図ることで、産業競争力を強化し、本県産業の持続的成長を目指す。

## 5. 政策手段

### (1)投資促進に向けた課題

- CEの実現は、回収・再利用を前提とした製品設計が不可欠であり、企業単独では困難。
- 廃棄物の排出量削減には、資源循環に対する県民の理解促進が必要。
- 選別技術やリサイクル技術の高度化及び動脈静脈産業の連携強化が必要。
- 周辺幹線道路および空港・港湾等の拠点と連絡する道路の整備・機能強化が必要。

### (2)講じるべき政策パッケージ

- ものづくり産業サーキュラーエコノミー推進事業
- 産学官オープンイノベーション推進事業
- アルミ産業成長力強化推進事業
- リサイクル認定事業
- プラスチック資源循環促進事業
- プラスチック廃棄物回収等の促進